



- ・平成19年度事業計画・予算
- ・平成19年度福祉施設等就職相談会のお知らせ
- ・福祉人材養成研修のお知らせ
- ・補聴器とコミュニケーションの講座
- ・セレサ川崎農業協同組合から地域福祉の推進に寄付
- ・福祉基金への寄付にご協力ください

福祉のご相談、情報提供はこちらへ ～地域福祉情報バンク～

地域福祉情報バンクでは、総合相談窓口における福祉全般の相談受付、社会福祉・保健及びその他関連分野の情報を収集し、市民の方に提供しています。



A 総合相談窓口の運営

- ①ふくし相談……月曜日から金曜日の午前9時～午後4時まで電話または来所による相談受付
TEL 044-739-8719
- ②専門相談………弁護士・医師・臨床心理士による専門的な相談(毎月2回実施・要予約)
- ③障害者110番…月曜日から金曜日の午前9時～午後4時まで電話または来所(要予約)による障害をお持ちの方を対象とした相談受付
TEL/FAX 044-733-5830

B 福祉関連図書・ビデオ等の閲覧および貸出

- ・図書：3冊 / 2週間、ビデオ：3本 / 1週間まで借りることができます。
- *初めて利用される方は利用登録が必要になりますので、住所を確認できるもの(免許証・保険証等)をご持参ください。

C 情報検索のためのパソコンの提供

- ・2時間まで利用することができます。

※B・Cは毎月第3土曜日も開所(試行期間)
問合せ 地域福祉情報バンク TEL 044-739-8720
FAX 044-739-8739

橋

ある朝のあそび ～川中島子育てパーク～

ダンボール箱をひっくり返し、布をかけた食卓。トイレトペーパーの芯に布張りをした椅子2脚。家で不要となったプラスチック製のコップを食卓に並べ、ニッコリしたのは1番に来た1歳9ヶ月の男の子。ここは子育てパークです。

最初は母親から離れず、自分から遊べなかったその子が、今朝は部屋の中ほどに食卓のセットをしました。そこへ「おはよう！」と登場したのは、2子目の出産を控えた母親と2歳の女の子。2人はこのパークでのお友達で、男の子は女の子の手を取って食卓へ誘い、コップを持って座り、「カンパイ！」とコップをカチッと合わせニッコリ。母親たちは「どこで覚えたのかしら？」と笑顔で見守っています。

他の遊びをしていた女の子も立ったまま乾杯に参加して、すぐに前の遊びに戻り、最初の2人はままと遊びに発展、時々「カンパイ！」をくり返して遊んでいました。

家の中で母親は家事と育児に追われます。身近に乳幼児が遊べる安全な場所があって、そこで母親達が友達を作り、育児相談をすることができれば、孤独な子育てから解放されるのではと、地域のボランティアが平成14年に川中島小学校の特別教室を借りて開設したのが「川中島子育てパーク」です。ボランティアの中にマッサージ師がいて、母親にマッサージをしてくれます。

0歳から遊びに来ていた子が「4月から幼稚園です」と別れに来てくれた時には「遊びに来てくれてありがとう！」と見送りました。母親と子どもの笑顔がうれしい子育てパークです(毎月第2木曜、第4月曜の10:00～11:30に開催しています)。

川中島子育てパーク 運営委員
小林 陽子

平成19年度 事業計画

本会は平成19年3月に川崎市総合福祉センターに事務局を移転し、地域福祉の新たな拠点として大きな一歩を踏み出しました。ともに生き、ともに支え合う福祉のまちづくりを推進する本会にとって、地域の皆様に利便性の高い設備が整ったことにより、皆様の参画を頂きながらともに福祉をつくりあげていく地域福祉活動を一層活発に展開してまいります。

また、社会を取り巻く環境の変化や厳しい財政状況に対応可能な地域福祉の推進体制を構築することが課題となっております。本会では会員および会費制度の見直し等強固な組織基盤の整備を進め、財務運営体制の確立を行うことで、組織の発展強化を図ることが重要であると考えます。

併せて、川崎市総合福祉センターの指定管理にあたり、以前から準備を進めてまいりました「地域福祉情報バンク事業」と

「社会福祉研修センター事業」において、複雑化する福祉問題に対応するための情報提供と、継続的に良質な福祉サービスの提供を行なうための福祉人材育成に取り組んでまいります。

さらに市内への福祉サービスの提供では、川崎市あんしんセンターで運営してきた地域福祉権利擁護事業について、より身近な相談機関としての役割を果たしていくために、その体制整備を図ります。各委託事業・補助事業、指定管理事業、介護保険等在宅サービス事業等においても効率的な事業展開の徹底を図ってまいります。

今年度からはこれらの取り組みをまとめた「第2期地域福祉活動推進計画」に基づき、地域福祉のネットワークの核となるよう、着実に事業を推進してまいります。

重点項目

1 「市民主体の原則」に基づく、強固な組織基盤の整備

会員及び会費制度等検討委員会での協議を進め、部会制のあり方についても検討を行います。

2 複雑化する福祉問題に対応し、市民の声を集約できる機能的な事業体の構築

本会が進めてきた地域福祉情報バンク事業を川崎市総合福祉センターの情報提供事業と連携し効果的に事業実施を行います。効率的で適切な新しい地域福祉サービスの提供体制の構築を目指し、職員で構成する企画調整会議（仮称）を設置します。

3 多様化した福祉ニーズに対応し、また継続的に良質な福祉サービスの提供を行うための福祉人材育成の強化

川崎市総合福祉センター及び高齢社会福祉総合センターの研修事業と福祉人材バンク事業と連携し、効果的に事業を進めます。

4 川崎市内の協議体・運動体としての事業構成、効率的な事業展開の徹底

川崎市あんしんセンター事業の効果的な展開を検討し、その体制整備を図ります。

5 財務運営体制の確立

適正な人員配置と事務事業の見直しを行い、人件費の削減を検討します。

平成19年度事業別予算

単位：千円

NO	事業種別	合計	備考
1	法人運営事業	689,860	法人運営事業、運用資金積立事業、退職金積立事業
2	調査・研究事業	134	地域福祉活動推進計画経費
3	研修事業	502	職員研修費
4	企画・広報事業	694	社会福祉大会等経費
5	連絡・調整事業	1,942	交通災害遺児・福祉医療機構経費
6	区社協推進事業	186,505	区社協への事業費・事務費
7	助成事業	31,295	福祉基金・ふれあい活動支援事業等各助成金
8	部会・委員会事業	5,070	各種部会・委員会経費
9	民生委員互助共励事業	6,142	
10	福祉基金運営事業	7,982	
11	資金貸付事業	518,491	福祉事業振興資金事業、福祉施設整備資金事業
12	共同募金配分金事業	96,460	広報活動費・区社協活動費等
13	指定管理事業	410,462	聴覚障害者情報文化センター管理経営事業、高齢社会福祉総合センター管理経営事業、総合福祉センター管理経営事業
14	受託事業	711,945	老人いこいの家受託事業、福祉パル受託事業、学校施設活用型デイサービス受託事業、福祉人材バンク受託事業、生活福祉資金貸付業務受託事業、第三者評価受託事業、福祉サービス受託事業、地域包括支援センター受託事業
15	第三者評価事業	500	
16	ボランティア活動振興事業	15,598	
17	あんしんセンター運営事業	115,221	
18	居宅介護等事業	1,421,040	訪問介護・居宅支援・障害者自立支援等ヘルパー派遣費
19	金品援護事業	8,200	指定寄附金等
20	高齢者外出支援乗車事業	1,667,522	
	合計	5,895,565	

今年は土日の2日間で開催します！ 「19年度福祉施設等 就職相談会」

本会川崎市福祉人材バンクでは今年も「福祉施設等就職相談会」を開催いたします。当日は、平成19年度中又は20年4月採用予定の施設や団体の人事担当者と直接面談が出来ます。また、専門相談コーナーも設けています。福祉の職場へ就職を希望する方、興味のある方にとってはとても貴重な機会です。是非、ご参加ください。

日時 9月29日(土)・30(日)
13:00～16:30
12:30より資料配布、受付は15:50終了

会場 川崎市総合福祉センター 7階
JR南武線「武蔵中原」駅 徒歩1分
※駅より直結の連絡通路有り

- 予約不要・参加費無料
- 面接に際しては就職相談会用「求職カード」が必要になります。当日会場に用意してありますが、事前に人材バンクで配布しています。
- 参加予定の施設・団体名等は事前に本会ホームページ(アドレスは1面)にてお知らせいたします(9月中旬頃掲載予定)。

問合せ 川崎市福祉人材バンク
TEL 044-739-8726

福祉人材養成研修の お知らせ

研修名	内容
訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級課程	訪問介護業務を行なうための知識・技術を学びます。
福祉職員向け現任研修	福祉職員(在宅・施設)を対象に専門性・資質の向上に必要な知識・技術を学びます。
介護支援専門員(ケアマネジャー)向けの研修	・介護支援専門員実務研修 ・介護支援専門員専門研修課程I・II ・介護支援専門員更新研修(実務経験者向け)
相談支援従事者等研修(障害者ケアマネジメント従事者の研修)	・相談支援従事者初任者研修 ・相談支援従事者現任研修
認知症介護実践者等研修	・認知症介護実践者研修 ・認知症介護実践リーダー研修 ・認知症対応型サービス事業管理者研修 ・認知症介護サービス事業開設者研修 ・小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
資格取得準備講座	・介護支援専門員 ・介護福祉士
予防給付ケアマネジメント従事者養成研修	予防給付に関わる職種の方を対象に、予防給付ケアマネジメントの知識・技術について学びます。

※研修の開催時期等については、本会ホームページをご覧ください。か、電話で川崎市高齢社会福祉総合センター(TEL 044-976-9001)までお問い合わせください。



補聴器とコミュニケーションの講座

「補聴器を買いだいたいけど迷っている」「家族との会話が通じない」
「電話の音が聞きとりづらい」「補聴器を買ったけどうまく使えない」

「耳」「聞こえ」について不便を感じてはいませんか？
病気、加齢、ストレスなどで「聞こえなくなった」「聞こえが落ちた」と悩んでいませんか？

川崎市聴覚障害者情報文化センターでは、人生の途中で「聞こえ」を失った方、「聞こえ」の衰え、低下を感じている方やそのご家族、周囲の方々を対象に『補聴器とコミュニケーションの講座』を開催しています。

補聴器についてのわかりやすいお話や、聞こえを補ういろいろな方法を紹介します。

「聞こえ」はコミュニケーションの大事な要素です。

ご家族、ご友人、ご近所、地域とつながり、いきいきと暮らし続ける。そこに「聞こえ」の悩みを感じている方は、是非講座にご参加ください(9月～11月ごろ開催予定です)。

詳しくは川崎市聴覚障害者情報文化センターにお問い合わせを！

中原区井田三舞町14-16(国際交流センター前、井田老人いこいの家の2階です)
TEL 044-798-8800 FAX 044-798-8804

セレサ川崎農業協同組合から地域福祉の推進に寄付

去る3月23日、セレサ川崎農業協同組合から、本会の福祉基金に3,552,744円を寄付していただきました。

これは、平成18年度に、セレサ川崎農業協同組合が主催した「JAセレサ川崎感謝の集い」などの各イベントにおいて、組合員や参加者の方々などに地域福祉の推進のために募金を呼びかけ、集めていただいたものです。

寄付金は、本会の福祉基金に積立し、市内の在宅福祉サービスやボランティア活動の振興など、市民の社会福祉の参加促進と地域福祉の向上に活用させていただきます。

(写真) セレサ川崎農業協同組合 小泉一郎代表理事組合長からご寄付が手渡され、川崎市社会福祉協議会 義彰会長から感謝状が贈呈されました。



福祉基金への寄付にご協力ください

福祉基金とは？

川崎市社会福祉協議会では、市民、企業からの寄付金と行政からの補助金等を基に、3億円を目標に積み立てています。その果実により、在宅福祉サービス、ボランティア活動の育成等、市民の社会福祉への参加と福祉向上を図っていくとするものです。平成16年度からは、在宅福祉サービスの推進、地域福祉の推進、ボランティア活動の育成、福祉教育の推進の4事業に、その他福祉向上をはかる事業を加えた5事業に対して助成事業を開始しました。

平成19年度 福祉基金助成金 助成団体一覧

No.	団体名	事業名及び事業内容
1	NPO法人 MAC ロイハウス	アルコール依存症者の社会復帰活動
2	ひっきいず	高齢聴覚障害者が楽しく学ぶ「パソコン何でも相談会」事業
3	シニア読み聞かせボランティア「りぷりんと・かわさき」	「りぷりんと・かわさき」自主化推進事業
4	カスタネット	老人福祉施設等 演劇慰問
5	smile(川崎市聴覚障害児をもつ親の会)	川崎市内に在住する聴覚障害児同士の心の交流及び、親睦の為に活動運営費の確保、それらにかかる事務費、ボランティア費の確保

※平成20年度の助成団体については秋ごろ募集をいたします。

福祉のお仕事を紹介しています

本会川崎市福祉人材バンクでは福祉のお仕事を紹介しています。介護職員、支援員・相談員、ホームヘルパーなど福祉関係の求人を取り扱っております。川崎市内の福祉関係のお仕事を探したい方、職員の募集をお考えの事業所様はお問い合わせください。

※取扱求人範囲の詳細は下記をご覧ください。

川崎市総合福祉センター5F TEL 044-739-8726

詳細は電話でお問い合わせいただくか、本会ホームページにて。
(アドレスは1面)

●取扱求人範囲●

※従来の(1)に加え、(2)~(6)の取扱いを開始しました。

- (1) 社会福祉法第2条に規定されている事業（社会福祉法人が実施する公益事業を含む）
- (2) 介護保険事業
- (3) 障害者自立支援法に基づく事業

- (4) 地方自治体の条例または補助に基づく福祉関連事業を行う事業所
- (5) 行政が実施する相談所
- (6) (1)~(5)以外の社会福祉を目的とする事業を行う事業所（社会福祉分野の国家資格を持つ専門職のみ）

福祉用具の展示や研修を行っています

- 本会川崎市高齢社会福祉総合センターでは、福祉関係書籍・ビデオの貸出しや、福祉用具の展示を行っています。また、市民の方を対象とした「ホームヘルパー研修」や、福祉現場で活躍されている方を対象とした様々な研修も実施しています。
- 多摩区長沢 2-11-1 TEL 044-976-9001
- 詳細は電話でお問合せいただくか、本会ホームページにて。(アドレスは1面)

8/18 (土) 川崎市総合福祉センターは電気設備点検のため全館休館いたします。

